

# 有田川町道路大型構造物個別施設計画

## 1. 有田川町道路大型構造物個別施設計画について

有田川町道路大型構造物個別施設計画は、有田川町が管理する道路大型構造物について、点検・診断および修繕・更新の方針を明確化することにより、今後老朽化の進行する道路大型構造物について適切なメンテナンスサイクルを構築し、安心・安全な道路環境を維持していくことを目的として策定するものである。

## 2. 対象施設

対象施設は以下の通りである。

大型構造物名	路線名	完成年次（年）	延長（m）
脇浦ロックシェッド	町道ダム湖日浦線	1996	21

## 3. 計画期間

計画期間は平成26年度から平成35年度の10年間とする。これは、既に策定している定期点検計画が平成26年度より開始しているためである。

### 1) 点検・診断

平成28年度より5年に1度の頻度を基本とする。

### 2) 修繕・更新

上記の点検・診断の結果を受け、適切な時期に修繕を行う。

## 4. 対策の優先順位の考え方

ロックシェッドの点検・診断を行い、判定Ⅳとなったロックシェッドについては、緊急修繕または通行止めの措置を行うものとする。また、判定Ⅲとなったロックシェッドについては、次回点検までに対策を行い、危険箇所を除却する。なお、判定Ⅱの施設に関しては、次回点検まで道路パトロール等による経過観察に努めるものとする。

## 5. 個別施設の状態等

別添定期点検結果による。（随時更新）

## 6. 対策内容と実施時期

別表ロックシェッド維持管理計画による。（随時更新）

## 7. 対策費用（概算）

別表ロックシェッド維持管理計画による。（随時更新）